

じとうがた
令和3年度 牧之原市立地頭方小学校 グランドデザイン

私たちは

地域とともに歩む「ビタミンの教育」を創造します。



地小の教育を「ビタミンの教育」と呼ぶ。「ビタミン」は、地小を母校とする鈴木梅太郎博士がオリザニン（ビタミンB1）を発見したことに由来する。ノーベル賞候補となった博士の業績を顕彰し、校庭に胸像を設置、「梅っ子」を冠した特色ある教育活動が継承されてきた。私たちは、答えなき時代を子供が主体的・創造的に生きることを願い、地域とともに歩む学校として、「ビタミンの教育」を通して地頭方の今と未来を創生したいと考えた。

学校教育目標

あすをひらく

令和3年度重点目標

自分を伸ばそう

地頭方小の子供に求める資質・能力

・自己管理能力 ・自力解決力 ・気持ちの良い生活のために進んで動く力



自尊感情、自己肯定感の向上

【特色ある教育活動】農園・果樹園（社倉、野藤の先生）・梅っ子ビタミンフェスタ in 地頭方・防災教育
【具現化の3つの場】授業・あいさつ・歌声（休止）

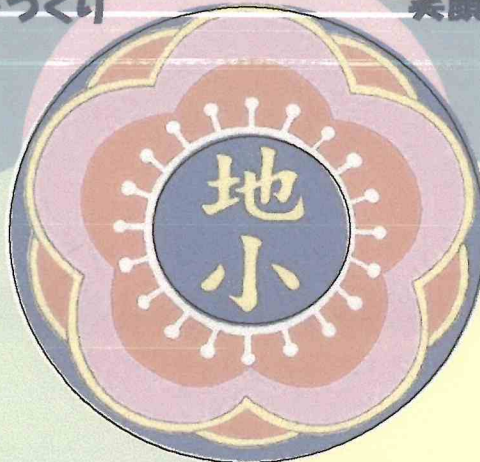
好きです地小 やっぱり好きです地頭方

学びづくり
授業

温かな学習集団で、自ら問いかけ、共に熱く追究し、学ぶ楽しさあふれる授業になる。教科の本質の下、実生活との繋がりを意識した授業の充実を図る。

※授業の充実：目標80%

学びづくり



笑顔づくり

笑顔づくり
あいさつ
歌声

人権尊重の精神を根底に据え、人・もの・こと・自然等とのかかわりを大切にしたい、感動する心・思いやりの心を育む心豊かな教育活動を行う。

※元気なあいさつ
：目標90%
※歌声（休止）

【社会に関わった教育課程（カリキュラム・マネジメント）】2学期4ステージ制

学校での学びが、子供自身の生き方や地域貢献につながっている。目標80%

【自分からやってみよう】→【じっくり考えよう】→【伝え合って高め合おう】→【たしかめよう】

運動会・梅っ子まつり

梅っ子まつり・あいさつまつり

梅っ子ビタミンF・梅っ子まつり

梅っ子の歌・6月あり会

環境づくり(コミュニティースクールの推進)

環境づくり

子供の学びが充実する学習環境になる。目標80%

地域

子供の学び（総合等やあいさつ）で地域が明るくなる。

教職員

学校・家庭・地域と連携して取り組む

保護者

学校の教育活動を理解し、学校と共に取り組む

【安心・安全な学校】・防災教育の充実 ・火災、地震、津波を想定した避難訓練 ・安全点検